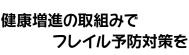
フレイル予防対策を





杉ぎをもり



健康増進フレイル予防で健康長寿対策を

各地区で行われているちょいトレの様子

町のスポーツ振興を

高齢者の保健事業と介護予防の

フレイル予防の推進を

地域包括支援センタ 町が

民間事業者の専門性活用 中・高度化を図るため、 長寿介護課長 介護予防活動の構想は。 見直しと、新たな支援 監視役となるような体制 ― 3拠点を民間に、 機能の集

問題や困難事例に対し 補完しながら、 る体制を構築し、 迅速かつ的確に対応でき 強化に加え、 複合的な ボラン

み慣れた地域で安心して 携しながら、 療機関、介護事業者と連 ティアや地域の団体、 高齢者が住 で行う計画は。

協議を行っている。機能 も含め、設置や見直しの 町が機能を

会参加と専門的に捉えな ければならないと考える ・口腔機能・運動・社 専門機関・団体連携 フレイル予防対策は

っていきたい。 ステムの深化・推進を図 るよう、地域包括ケアシ 暮らし続けることができ

体化の本格的な実施に向け準備を進め

り組みの必要性の話し合 いを重ね、 に注目した疾病予防の取 進課において、フレイル 住民福祉部長 長寿介護課、 令和4年度か 福祉保 健康

な実施に向け準備を進 護予防の一 ら高齢者の保健事業と介 一体化の本格的

気軽に楽しみ健康でいられる環境を作りた

未来につながるスポーツ振興を

約方法の説明、 並行稼働やオンライン予 企画財政課長 施設管理者の意向を把握 ムの見直しは。 窓口での手続きとの 利用者や 施設ごと

の導入時期の設定など、

平性や利便性が損なわれ 問 けて取り組みたい。 手法にも、サービスの公 ないよう配慮し実施に向 障がい者と一緒に楽

運動施設予約システ

みは。 健康増進課長 の開催など、今後の取組 設備に対する要望や大会 しめるスポーツの現状で 障がい者

チャなどの用具の貸し出 会のように既に取り組ん 障がい者と健常者がとも 育施設の貸し出しやボッ 団体に対する定期的な体 については、 議した上で対応していく。 を確認し施設管理者と協 また設備に関しては状況 しを無償で行っている。 に参加できる大会の開催 レクスポ大

と協議した中で、 スポーツ協会と協議を進 入れていく。 とから開始し、 目やコーナーを設けるこ ティバルにおいて競技種 めているスポーツフェス でいる大会の拡充に加え、 には大会の開催も視野に 関係団体 将来的

フレイル…年齢とともに体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなり、将来要介護状態となる危険性が高い状態のこと。健康な状態から介護が必要な状態になるまでの中間段階として位置付けられている。